

平成29年度 第1回校内研
「保健体育科」

授業のデザイン

授業者：小原逸平
本田沙織

- 1 日時 平成29年 6月6日(火) 第3 時間目
2 学級 2年 4・5組
3 題材(単元) 陸上競技(ハードル走・走り幅跳び)
4 本時の授業

(1) 目標 立ち幅跳びの記録を元に走り幅跳びの目標を決め、目標に向かってチャレンジしよう!

(2) 流れ

生徒の学習活動と主な意識の流れ	支援(◇)と見取りの姿(◎)
<p>① 本時の課題と流れを確認する。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">立ち幅跳びの測定を行い、走り幅跳びの目標記録を設定しよう</div> <p>②基礎の課題 立ち幅跳びの測定を行う。</p> <p>③ジャンプの課題 立ち幅跳びの記録を元に走り幅跳びの目標記録を設定する。 設定できたものから実際に測定を行う。</p> <p>④まとめ 立ち幅跳び、目標記録をプリントに記入するとともに本測定に向けての自己の課題を確認させる。</p>	<p>◇新体力テストにおける立ち幅跳びの測定の行い方を事前に調べさせておく。 ◎列のメンバーと測定者・記録者など様々な役割を行い協力しながら行う。</p> <p>◇人と比較するのではなく、自分の目標記録に挑戦するように働きかける。</p>

(3) 「学び合い」をどこでどう生かし深めていくか

記録の測定はお互いの協力によって行われる。また、測定を行っていく中で互いを賞賛したり仲間の良さを感じながら記録測定を行う。各自、自己の記録に向かって取り組む中で、お互いの技能に対してアドバイス等をおくり合うことができる。

